

緑化だより

No.92 平成26年3月号



クロモジ

- きのこの香り (11)
- 野鳥の世界 (アトリ)
- 緑化センターの春の花たち
- 研修会のご案内
- お知らせ・ご案内



生き物いっぱい 自然いっぱい
広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://ryokka-c.jp> E-mail hiroshima@ryokka-c.jp

きのこの香り

No. 11 サクラタケ (桜茸)

4月から特徴のある香りを持ったきのこをとりあげています。

11回目はサクラタケです。

約30種以上の桜の花が見られる緑化センターでは、3月中旬から早咲きの品種(寒緋桜、修善寺寒桜、小彼岸、河津桜など)が開花します。その桜つながりで今回はサクラタケを紹介します。

サクラタケは春～秋(主に秋)、林内の落葉の間に発生します。傘の直径は2cm前後の小型のきのこで、表面はバラ色、紅紫色、藤色、白色など変化に富み、美しく見える個体もあります。

小さいので食用の対象にはならないでしょうが、毒成分を含むことがわかっています。毒成分はムスカリン類とされ、「発汗、腹痛、嘔吐、下痢、さらにひどい場合は呼吸困難などを経て死に至る。」とあるので猛毒きのこと言えるでしょう。

サクラタケはハツカダイコンの香りがします。指先できのこをつぶしてみるとよくわかります。(川上)



サクラタケ

野鳥の世界

アトリ

立冬が過ぎ、紅葉が散り始める頃になると小さな群れで渡ってきます。

まだ葉が残っていて、よく見分けられないモミジの種子を採食していることがあります。

この頃はほかにも、カマツカ、ウメモドキ、ヒサカキなど様々な木の実があります。

ヤマガラ、エナガ、シジュウカラ、メジロなどとも集団で行動するようになります。木々が落葉し見通しがよくなると、集団でいるほうが周囲を警戒するのに役立つのです。

中でもアトリは個体の数が多いのが普通で、平地や田畑では大集団で行動するところが見られましたが、近年は個体数がめっきり少なくなったためか、大集団のアトリを見ることは少なくなりました。緑化センターでも、少数の群れで来てメジロ、エナガ、ヤマガラなどと一緒に採食しているところを観察できます。

冬、木の実がなくなると、地上において草の種子を食べることが多くなります。姿がよく見えるのはこの時期ですが、枯草にまぎれる保護色のため、色調が地味で目立った美しさはありません。鳴き声は、“チー・チー”とか“キョッ・キョッ”と短くおとなしい声です。その姿を見ながらでない聞き分けは難しく次々と渡っ



アトリ

て来た個体が集合し群れが大きくなると、他の小鳥と分かれて、アトリだけの群れになって活動するようになります。それまで林の中で採食していた小さな群れは、広い田畑へ出て大群になるのです。数千の単位で飛行するのもこの時で、雲か霞のような群れで飛ぶことで有名です。(吉見)

緑化センターの春の花たち

弥生の声ですっかり春めいてまいりました。

紅葉で染められた頃に咲き始めた十月桜は、雪の中も休むことなく可憐なピンク色の八重を開いていました。本来なら一休みの後に二度目の春の開花を見るのですが、今年は休む間もなく春の花が咲いています。春の花は秋のそれより少し大きめで、ピンクも濃くより鮮やかな感じがします。

ツバキ、サザンカも早くから赤や白を見せています。早春にはソシンロウバイ、アテツマンサクが黄色を強調します。又、ダンコウバイ、アブラチャン、シロモジ、カナクギノキなどが2月下旬にはつぼみを膨らませます。これらクスノキ科の仲間はいずれも香りが良く、高級な香料の元としても利用されます。マンサクやキブシ、アセビ、シキミ、ジンチョウゲ、ミツマタなども参加します。周辺の山はタムシバの模様で彩られ、サクラの開花で賑わう頃、ハナノキやカツラが全樹を赤く染めてまいります。

春は何と言ってもサクラ。センターのサクラはソメイヨシノと関山が多く、開花は平和公園や比治山より4~5日遅れます。サクラ茶にする関山は4月末頃まで濃厚な八重を見せてくれます。

変わったものでは、花卉が淡黄色~黄緑色~緑色の鬱金や御衣黄があります。花卉の数が200枚を超える兼六園菊桜や佐野菊桜、縦に長い天の川や寒冷地を好む野生種のおオヤマザクラなど30種以上の桜も楽しめます。数年後、苗木が成長すればもっと多くの品種でお迎えできます。

今は、10月から5月まで半年間を桜見物が出来るように整備を進めています。

春は、花の盛りです。自然と調和した花々を是非ご鑑賞ください。(正本)



アテツマンサク



キブシ



シキミ



サクラ「御衣黄」

研修会のご案内

- 3月5日(水)
特別研修会 『一葉松の接木教室』
珍しい一葉のマツの接木をしてみよう
※要予約(先着20名) 材料費500円。
よく切れるナイフ・一枚刃カミソリ持参
10:00~12:00 学習室 集合
講師:植物研究家
清藤 徹
- 3月16日(日) 『早春のバードウォッチング』
冬鳥の渡来を観察しましょう
※双眼鏡持参
9:00~12:00 管理事務所前 集合
講師:日本鳥類保護連盟会員
吉見 良一
- 3月22日(土) 『3月の自然探勝』
春を待つ樹木を観察しよう
10:00~12:00 管理事務所前 集合
講師:環境カウンセラー
自然観察指導員 和田 秀次
- 3月23日(日) 『接木教室』
接木を実習しよう
※要予約、材料費500円、よく切れるナイフ持参
10:00~12:00 学習室 集合
講師:NPO法人「樹木医ひろしま」理事長
溝口 幸平太

♪☆お知らせ・ご案内☆♪

◎ 展示会のお知らせ

展示場所:レストハウス

緑化センターのシダ・コケ写真展

3月2日(日)~25日(火)

趣味の手作り作品展

3月9日(日)~4月16日(水)

○ イベント

県緑化センター・市森林公園

春のおでかけキャンペーン

3月15日(土)~5月25日(日)

両園でスタンプを集めて景品ゲット!

さくら祭り 3月29日(土)~4月28日(日)

期間中は、「河津桜」「寒桜」の早咲きから
「御衣黄」「関山」などの八重咲きなど
30種以上のサクラが楽しめます。

さくら祭り

お楽しみイベント

4月13日(日) 10:00~15:00

レストハウス前

- ・紙ヒコーキ大会
- ・ノルディック・ウォーク
- ・ネイチャーゲーム
- ・ペンダント作り
- ・丸太切り体験
- ・フリーマーケット
- ・さくら餅(さくら茶付)、花苗、わた菓子・焼いも販売



趣味の手作り作品展

表紙:クロモジ クスノキ科の落葉低木
爪楊枝をさす「くろもじ」に由来。
爪楊枝、箸、輪かんじきに用いられるほか、
水蒸気蒸留してとった精油は芳香料にて、
根皮を干したものは皮膚病に利用される。